

(事前公表)

地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の2第1項第3号の規定による随意契約を締結しようとしているので、奈良県契約規則（昭和39年5月奈良県規則第14号）第16条の2第2項の規定により、次のとおり公表します。

令和7年9月4日

1 契約の名称及び数量

- (1) 名称 「奈良県戦没者追悼式」記念品用 焼き菓子詰め合わせ
- (2) 数量 570個

※ 詳細は別添仕様書のとおり

2 契約の相手方の選定基準

次に掲げる者であること

上記1で示す物品を製作している地方自治法施行令第167条の2第1項第3号に規定する次に掲げるいずれかの施設（その所在地を県内に有するものに限る。）を営む者

- ① 障害者支援施設
- ② 地域活動支援センター
- ③ 障害福祉サービス事業を行う施設
- ④ 小規模作業所
- ⑤ ①から④に準ずるものとして知事の認定を受けた者

3 契約の相手方の決定方法

- (1) 上記2の基準に該当する者で期限までに有効な見積書を提出したもののうち、予定価格の範囲内の価格で最低価格を提出した者を契約の相手方とします。
- (2) 最低価格となる額を2人以上が提出した場合、くじにより契約の相手方を決定します。
- (3) 予定価格の範囲内の価格を提出した者がいない場合には、入札執行の例により相手方を決定します。
- (4) (3)によっても決定しない場合には、不調とします。

4 見積書の提出先及び提出期限

- (1) 提出先 福祉保険部地域福祉課

(2) 提出期限 令和7年9月16日 午後3時00分

(3) その他

- ① 見積書には上記2の基準に該当する者であることを明らかにする書類を添付してください。
- ② 次の場合には当該見積書が無効となりますのでご注意ください。
 - ア 上記2に該当しない者が提出した見積書
 - イ 記名押印を欠く見積書
 - ウ 重要な文字の誤脱等により必要な事項が確認できない見積書
 - エ 価格を加除訂正した見積書
 - オ 開封に際して、公正な開封の執行を害する行為があったと認められる場合

5 契約事務を担当する所属

福祉保険部地域福祉課（地域福祉推進係）

住所：奈良市登大路町30

電話：0742-27-8509（ダイヤルイン）

FAX：0742-22-5709

6 契約の解除等について

- (1) 決定後、契約締結までの間に、決定者について次のいずれかに該当する事由があると認められるときは、契約を締結しないものとします。
 - ① 決定者の役員等（法人にあっては役員（非常勤の者を含みます。）、支配人及び支店又は営業所（常時契約に関する業務を行う事務所をいいます。以下同じ。）の代表者を、個人にあってはその者、支配人及び支店又は営業所の代表者をいいます。以下同じ。）が暴力団員（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号。以下「法」といいます。）第2条第6号に規定する暴力団員をいいます。以下同じ。）であるとき。
 - ② 暴力団（法第2条第2号に規定する暴力団をいいます。以下同じ。）又は暴力団員が経営に実質的に関与しているとき。
 - ③ 決定者の役員等が、その属する法人、自己若しくは第三者の不正な利益を図る目的で、又は第三者に損害を与える目的で、暴力団又は暴力団員を利用しているとき。
 - ④ 決定者の役員等が、暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与する等直接的若しくは積極的に暴力団の維持及び運営に協力し、又は関与しているとき。
 - ⑤ ③及び④に掲げる場合のほか、決定者の役員等が、暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有しているとき。
 - ⑥ この契約に係る下請契約又は資材及び原材料の購入契約等の契約（以下「下請契約

等」といいます。)に当たって、その相手方が①から⑤までのいずれかに該当することを知らず、当該者と契約を締結したとき。

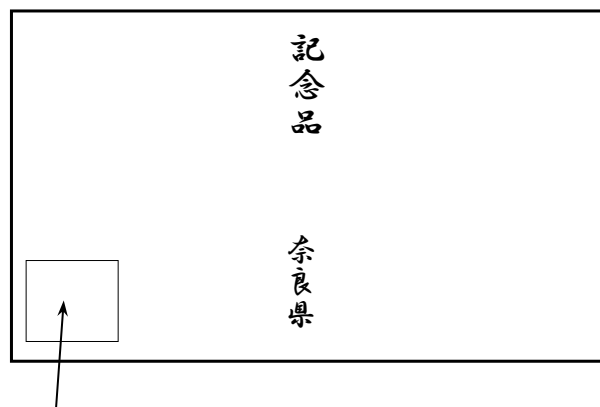
⑦ この契約に係る下請契約等に当たって、①から⑤までのいずれかに該当する者をその相手方としていた場合(⑥に該当する場合を除きます。)において、本県が当該下請契約等の解除を求めたにもかかわらず、それに従わなかったとき。

(2) 契約締結後、契約者について(1)の①から⑦までのいずれかに該当する事由があると認められるとき又はこの契約の履行に当たって、暴力団又は暴力団員から不当に介入を受けたにもかかわらず、遅滞なくその旨を本県に報告せず、若しくは警察に届け出なかったと認められるときは、契約を解除することがあります。この場合は、契約者は、損害賠償金を納付しなければなりません。

なお、(1)の①、③、④及び⑤中「決定者」とあるのは、「契約者」と読み替えるものとします。

「奈良県戦没者追悼式」記念品用 焼き菓子詰め合わせ仕様書

1. 品 名 焼き菓子詰め合わせ
2. 数 量 570箱
3. 品 質 等
 - ・以下の①・②・③・④を 200 mm×100 mm×90 mm程度の大きさの箱に詰め合わせること。
 - ①カップケーキ1個(大きさが80mm×80mm×20mm、重量約45gのもの)
 - ②パウンドケーキ1個(大きさが60mm×60mm×15mm、重量約40gのもの)
 - ③焼き菓子2個(大きさが直径60mm×5mm程度、重量約30gのもの)
 - ④焼き菓子1袋(大きさが80mm×60mm×25mm程度の袋に小型の焼き菓子重量約35gの詰め合わせ、それぞれ種類が異なるもの)
 - ・品質・味を保証し、責任を持つこと。
 - ・賞味期限が納品日より7日～30日程度あること。
 - ・個別に箱詰め包装し、下記図のとおり印刷したかけ紙をつけること。
 - ・個別に持ち帰り用ビニール袋に入れること。
4. 発 注 課 地域福祉課(担当:小西 内線2826)
5. 納品日時 令和7年10月30日(木) 11:30
6. 納品場所 DMG MORI やまと郡山城ホール 大ホールロビー
7. そ の 他 製造日程表など簡易な計画書を提出すること。
納品日の1週間前までに見本品を地域福祉課に提出し、検品を受けること。
納品時に使用した段ボール箱を追悼式終了後引き取り、処分すること。



(かけ紙:白地に黒文字)

かけ紙の隅に下記の文言を入れること。

平成25年4月より『国等による障害者就労施設等からの物品等の調達の推進等に関する法律』が施行されました。
本記念品は、この法律の趣旨に基づき、障害のある方が働く福祉事業所で製作・包装しました。